

## 「子どもは大人を見て成長する」

先週は6年生の修学旅行に同行いたしました。日光は天候に恵まれ、戦場ヶ原ハイキングも日光東照宮も、良い気候で回ることができました。宿での一日も、子どもたちにとってはかけがえのない思い出になったのではないのでしょうか。詳細につきましてはホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

さて、子どもたちも含め我々大人も、実に様々な人がいます。年齢や性別、身長や髪型、髪の色など、全く同じと言うことは絶対にありません。一昔前は少しの違いでの差別が問題になることもありましたが、最近は世界的に人権意識が高まり、そのようなことは減った気がします。子どもたちが大人になるときには、こんな状況がより進んでいると思っています。

10人いて9人が同じことをし（または同じように考え）、1人だけが違うことをする（または違う考え）とき、9人が正しくて1人が正しくないという考えに陥りがちです。少ない考えをしっかりと聞いて、より良い判断につなげていきたいです。一方で、声を上げない9人と声を上げる1人では、声を上げた方が正しく思われがちです。ものごとの全体を見る力が大切です。

子どもは近くの大人を見て成長します。大人がどう考え、どう判断しているのか、しっかりと見せられるようにしたいものです。

新松戸西小学校長 新木 準一